

東濃 5 蔵の日本酒を阿木川ダムで貯蔵・熟成します

恵那市・中津川市に所在する 5 つの酒造会社と阿木川ダム管理所は、「阿木川ダム水源地域ビジョン」の具体的方策の一つである「地域産業の振興（新たな特産物の創出）」の一環として、協働で阿木川ダムの地下に日本酒の貯蔵を行います。

年間を通じてほぼ一定の温度（約 20℃）が保たれる阿木川ダムの地下に貯蔵されることにより、日本酒は熟成し、よりまろやかな、よりすっきりとした飲み口になり、新たな地域の特産品となることが期待されます。

集合日時：令和 4 年 8 月 9 日（火） 10 時～

集合場所：阿木川ダムアクセストンネル入口 ※別添地図のとおり
（岐阜県恵那市東野字鍋山内）

内容：岩村醸造（株）〈恵那市〉及び（有）大橋酒造、恵那醸造（株）、はざま酒造（株）、山内酒造（株）〈以上中津川市〉の日本酒を阿木川ダムの地下へ搬入し貯蔵します。

貯蔵量：日本酒 450 リットル（300cc × 1,500 本）



令和 4 年 8 月 2 日

岩村醸造株式会社、有限会社大橋酒造、
恵那醸造株式会社、はざま酒造株式会社、
山内酒造株式会社
（独）水資源機構 阿木川ダム管理所



発表記者クラブ

恵那記者会、中津川記者会

【貯蔵場所に関する問い合わせ先】

阿木川ダム管理所 山下 貴人 0573-25-5295

【日本酒に関する問い合わせ先】

岩村醸造株式会社 渡曾 充晃 0573-43-2029

有限会社大橋酒造 大橋 豊尚 0573-45-2018

恵那醸造株式会社 長瀬 裕彦 0573-72-2055

はざま酒造株式会社 間 龍一郎 0573-65-4106

山内酒造株式会社 大鋸 伸行 0573-65-2619

【日本酒貯蔵場所：阿木川ダムアクセストンネル】



【阿木川ダム水源地域ビジョンとは】

「水源地域ビジョン」とは、ダムを活かした水源地域の自立的・持続的な活性化を図り流域内の連携と交流によるバランスのとれた流域圏の発展を図ることを目的として、ダム水源地域の自治体、住民等がダム事業者・管理者と共同で策定主体となり、下流の自治体・住民や関係行政機関に参加を呼びかけながら策定する水源地域活性化のための行動計画です。

「阿木川ダム水源地域ビジョン」は、「美しい自然環境との共生を図る。」、「既存の地域資源を活かす。」、「阿木川ダムに対する理解や親しみを向上させる。」を3つの基本方針として、平成16年7月に策定されています。



※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、マスクの着用や消毒、3密を避ける対応などのご配慮とご協力をお願いします。

阿木川ダム日本酒貯蔵集場所案内図

